

## 進捗管理「取組と目標」の報告

### (1) 取組と目標の評価と報告

- 市町村は、取組と目標の達成状況に関する調査及び分析を行う。
- その評価の結果を公表するよう努める。
- 公表にあたり、取組と目標の考え方の共有（規範的統合）を図る必要があり、第三の目でチェックしていただくため、本市では策定委員会において諮ることとします。

### (2) 中間見直し

- 毎年9月末現在の中間地点における実績を参考にして、10月に取組や事業の達成度や進捗を評価、次年度の取組や事業の改善の必要性を考察する。
  - ・H30の中間見直しは、別紙のとおり。

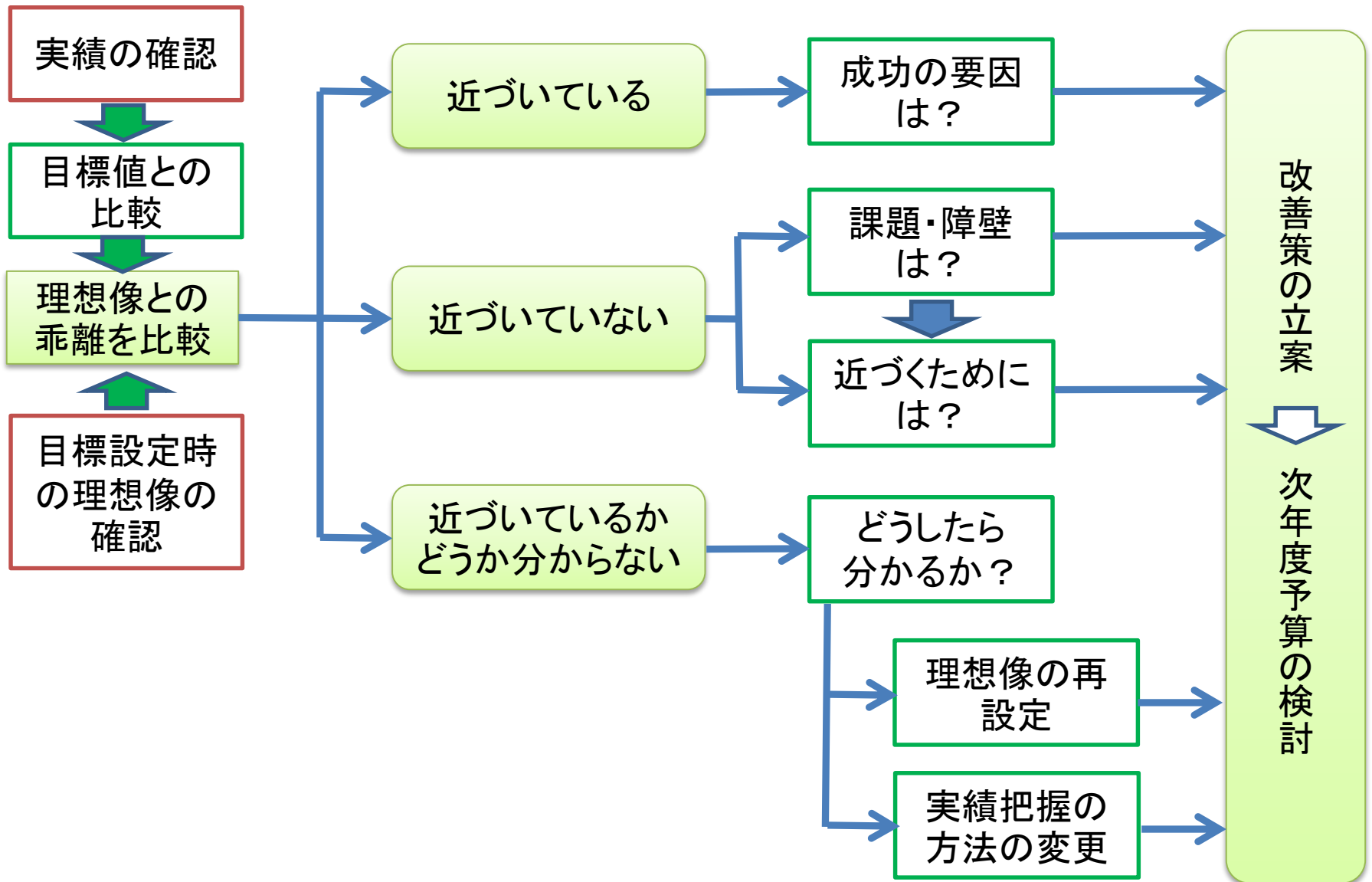
### (3) 実績

- 設定した目標をH31.6月から8月までの間に自己評価する。
  1. 達成した場合
    - ・何が達成できた要因か ・計画どおりに取組が進捗しているか ・地域課題の解決まで繋がっているか など
  2. 未達成だった場合
    - ・何が達成できなかった要因か ・今後計画どおりに取組を進められそうか ・地域課題の解決を行うために他の方法がないか ・取組を行ったことでよかった点はあるか など

### (4) 公表

- 策定委員会で議論した後、市ホームページを通じて市民へ評価結果を公表して認識の共有を図る。

# 「取組と目標」の進捗管理のイメージ



# 「取組と目標」に関する自己評価シート

## 計画作成時に整理

1. 現状と課題
  - ✓ 長期目標、理想像に関すること
  - ✓ 現状と理想像との乖離状況
  - ✓ 乖離している原因等(仮説)
2. 7期計画における具体的な取組
3. 目標
  - なるべく客観的に(数値で)
4. 目標の評価方法
  - 評価「できる」ことを事前に確認

## 自己評価時に記載

1. 実施内容
2. 自己評価結果
3. 課題と対応策
  - ✓ 課題(目標の達成状況に関する理由や原因、これに影響しているだろう取組等)
  - ✓ 課題に対する改善策、解決策
  - ✓ 取組や目標の修正の必要性
  - ✓ 都道府県による支援の必要性

# 目標となる数値(指標)の様々な性格

## プロセス/アウトカム

- A) 取組の実施体制を表した数値
  - ストラクチャー指標
- B) 実施過程を表した数値
  - プロセス指標
- C) 取組の実施により期待される効果・成果を表した数値
  - アウトカム指標

## インプット/アウトプット

- ① 取組の投入量を表した数値
  - インプット指標
- ② 取組を実施することによって直接発生した成果物・事業量を表した数値
  - アウトプット指標